

## 第六 年次行動計画

○病院の質の向上を図りつつ経営改善に努めていくため、全庁的な体制で進捗管理を実施

### (がんセンター病院)

基本方針		2023 年度	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度
1	県内の中核機関としての役割・機能の発揮	がん診療の連携体制の充実（教育・研修・情報発信） 地域医療連携・相談支援センターの充実 ○入退院支援センター設置の検討				
		緩和ケア提供体制の充実				
		がんゲノム医療の推進（連携強化・体制機能の充実）				
2	高度で良質な医療の提供とエビデンスの発出	医療安全体制の充実 臨床研究の実施及び支援体制の充実・拡大 ○横断的な組織設置の検討				○臨床研究センター設置の準備
		希少がんや難治がんなどに対応する組織・体制の強化 ○臓器特異的、横断的なセンター設置の検討				
3	県内の医療や研究の中心となる人材の育成	院内外の医療従事者に対する研修・教育の実施 新専門医制度に対応するための取組 各職種で資格取得に向けた育成計画策定 ○特定行為研修指定病院の検討				
4	取組の見える化	情報発信のターゲットと発信する内容を明確にした戦略 ○情報配信先の再検討		○WEB広告実施・解析		
5	持続可能な安定した経営基盤の確立	リハビリテーション体制、医療機器管理体制及び栄養指導体制の充実 画像診断の機能・体制の強化 医療情報管理に係る体制と設備の強化 ○定期的な研修会の開催				
		働き方改革の推進 ○勤務状況の分析 ○手術室運営の改善				
		施設の老朽化対策の検討				

(がんセンター研究所)

基本方針		2023 年度	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度
1	県内の中核機関としての役割・機能の発揮	診断・治療の革新につながる異分野融合研究 医療機関がベンチマークとして活用できる体制づくり ○体制の再検討			○医療機関へのフィードバック	
2	高度で良質な医療の提供とエビデンスの発出	大型プロジェクトへの導出とエビデンスの発出 重点プロジェクト(第Ⅱ期)の推進 ○第Ⅱ期の成果報告・第Ⅲ期の検討			がん予防研究拠点の形成 ○バイオバンク利活用・活性化 ○検証修正	
3	県内の医療や研究の中心となる人材の育成	国際学術雑誌や国内外の学術学会で発表する機会の創出や支援 大学等との連携強化 ○人材の受入強化策の検討			○検証修正	
4	取組の見える化	多彩なアウトリーチ活動の企画・実施 ○体制整備			○検証修正	
5	持続可能な安定した経営基盤の確立	新規研究領域の開拓・大型研究資金の獲得 ○研究分野横断的な共同研究の活性化				

(精神医療センター)

基本方針		2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
1	県内の中核機関としての役割・機能の発揮	精神科救急医療等への対応強化 ○新たな役割を担うための体制強化				
		行政機関等との連携の推進 ○困難事例の検討や意見交換会を開催				
		強固な支援ネットワークを構築 ○各種機関・団体との定期的な会合への参加				
2	高度で良質な医療の提供とエビデンスの発出	児童青年期の患者受入強化				
		成人発達障害専門外来の対応強化				
		先進的な医療による対応強化 ○体制整備・積極的な周知				
		ACTなど精神科医療のモデルとなる取組の推進 ○他施設等への普及啓発				
		アルコール依存症への対応に向けた体制の充実 ○教育入院の実施				
						○外来集団精神療法の実施
3	県内の医療や研究の中心となる人材の育成	指定医・精神科専門医の育成				
		認定看護師等の資格取得に向けた環境整備				
4	取組の見える化	連携強化による信頼度の向上 ○定期的な病院見学会等の開催				
5	持続可能な安定した経営基盤の確立	地域医療機関との連携強化 ○潜在的な医療需要への対応の検討				
		病棟や人的リソースの柔軟で効率的な活用 ○保護室の有効活用と病棟内連携				
		働き方改革の推進 ○タスクシフトによる勤務環境改善				
		(○病棟再編や医療需要に相応した病床数の見直し等を検討)				

(あいち小児保健医療総合センター)

基本方針		2023 年度	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度
1	県内の中核機関としての役割・機能の発揮	高度急性期小児医療の充実	→	→	→	→
		○PICU・NICUの必要な病床数の稼働（医師等の適正配置）				
		小児心臓病センター・周産期医療の強化	→	→	→	→
		○療養環境整備や診療体制の確立				
		○遺伝カウンセリングの充実	→	→	→	→
		行政機関等との連携、協働による子どもの権利擁護の推進	→	→	→	→
2	高度で良質な医療の提供とエビデンスの発出	重症・難治性疾患に対する専門医療の提供	→	→	→	→
		○移行期医療支援体制の構築	→	→	→	→
3	県内の医療や研究の中心となる人材の育成	共同研究の推進	→	→	→	→
		○4大学との定期的な連絡会議の開催	→	→	→	→
		臨床研究部の活動強化	→	→	→	→
4	取組の見える化	チーム医療の推進と取組の見える化	→	→	→	→
		○疾患別センター化の検討	→	→	→	→
5	持続可能な安定した経営基盤の確立	リハビリテーション部門等の体制強化	→	→	→	→
		在宅医療の支援を強化	→	→	→	→
		患者の利便性向上	→	→	→	→
		○電子問診システム・オンライン診療の拡大	→	→	→	→
		働き方改革の推進	→	→	→	→
		○各病棟の入退院業務の一元化	→	→	→	→